

ルノー・日産自動車・三菱自動車、年間シナジーが過去最高の 57 億ユーロに

- 2017 年度のシナジーは、昨年度の 50 億ユーロから 57 億ユーロに増加
- 三菱自動車がアライアンス加盟後初の通期でのシナジーを計上
- アフターセールス、品質・トータル カスタマー サティスファクション、事業開発における機能統合を加速
- 2022 年度末までに 100 億ユーロ以上のシナジー創出を目指す

ルノー・日産自動車・三菱自動車は 13 日、2017 年度のアライアンスのシナジーが昨年度の 50 億ユーロから 14%増加し、57 億ユーロに達したと発表しました。ルノー、日産、三菱自動車は、世界最大の自動車アライアンスを通じて、売上を増加させ、コストを削減し、コスト回避策を実行しました。

このシナジーは、2017 年に 3 社合わせて 1,060 万台以上を販売し、乗用車および小型商用車(LCV)の販売台数で世界最大となったルノー・日産・三菱自動車のスケールメリットを反映しています。

アライアンスの会長兼 CEO であるカルロス ゴーンは、「アライアンスは各メンバー企業の成長と利益に対して直接的かつポジティブな影響を与えています。昨年度は、今回初めて通期でシナジーを得た三菱自動車を含むメンバー3社の業績向上に大きく貢献しました。今後アライアンスが、共同工場、共通車両プラットフォーム、技術の共有などを通して機能統合を加速し、成熟市場と新興市場の両方で共にプレゼンスを高めていくことにより、今後数年でさらなるシナジーを創出できると見込んでいます。私たちは、2022 年度末までに 100 億ユーロ以上のシナジーを創出するという目標に向かいつつけます。」と述べました。

中期計画「アライアンス 2022」において、メンバー3社は、計画終了時までに年間 1,400 万台以上の販売を見込み、そのうちの 900 万台を電気自動車および B セグメント車を含む 4 つの共通プラットフォームで生産し、全販売車両における共通パワートレインの使用率を現在の 3 分の 1 から 75%まで拡大します。

アライアンスメンバー各社は統合された研究・開発機能を通じて R&D コストの削減および共同での投資を行い、各社の競争力を高めています。この例として、日産と三菱自動車は、次世代軽自動車の共同開発を進めています。

2017 年度はアライアンス・パーチェシング・オーガニゼーション APO（旧ルノー・日産・パーチェシング・オーガニゼーション RNPO）が、部品や機械設備の調達に加え、グローバルで行われている契約交渉や、世界各拠点におけるサービスの調達を一元化することで、大幅なコスト回避・削減を実現しました。

新規シナジーには以下が含まれます。

- 日産販売金融子会社およびルノー子会社のアール・シー・アイ・バンクアンドサービスによる三菱自動車ブランド向け販売金融サービスの開発・提供
- ASEAN 地域における日産と三菱自動車間の相互ベンチマーキング
- ルノー、日産、三菱自動車による、欧州、日本およびオーストラリアでの補修部品倉庫の共同利用

生産機能においては、ダットサン「redi-GO(レディー・ゴー)」やルノー「Kwid(クウィッド)」など共通プラットフォームを採用した車両生産や、日産のメキシコ・クエルナバカ工場およびスペイン・バルセロナ工場におけるルノー「アラ

スカン」の生産によりシナジーを創出しました。また、日産と三菱自動車は、タイにおいては、工場から販売店への完成車の共同輸送を開始し、車両輸送コストを大幅に削減しました。

2017 年に新設した LCV 事業部門も相互開発・生産を最大活用し、日産が開発した 1 トンピックアップトラックのプラットフォームをルノーおよびダイムラーが採用するなど、コストや車両技術においてシナジーを創出しました。これにより、アライアンスの販売する LCV はルノー、ニッサン、三菱自動車の 3 ブランドで合わせて 18 車種となり、LCV 市場カバレッジを 77%に拡大しました。

「機能統合が深化してシナジーが増加することにより、アライアンスの長期的な持続可能性はより強固なものとなります。」とゴーンは述べました。

ルノー・日産自動車・三菱自動車について

ルノーグループ、日産自動車、三菱自動車は世界最大の自動車パートナーシップを結んでいます。また、多文化にまたがるパートナーシップとして、自動車業界の中で最長の継続期間と最高の生産性を誇ります。2017 年には、パートナー各社合計で、世界の 200 か国近くで 1,060 万台以上の車両を販売しました。3 社は競争力強化のため、協業とシナジー最大化に注力しています。また、3 社はドイツのダイムラー、中国の東風汽車などの自動車メーカーと戦略的な協力関係を結んでいます。本戦略的アライアンスは、ゼロ・エミッション車における業界リーダーであり、最新の先進技術を開発しながら、自動運転およびコネクティビティの機能やサービスを、手頃な価格の幅広い車種で提供していく予定です。

www.alliance-2022.com

www.media.renault.com

newsroom.nissan-global.com

www.mitsubishi-motors.com

以上